

～6月行事予定～



日	曜日	予定	放鼓	SC	図ボ	放遊
1	月	全校朝会 給食始(全学年) 4h授業(1年) 5h授業(2・3年) 6h授業(4～6年) 1年下校指導(～2日) ふれあい月間(～30日)				○
2	火					○
3	水	水曜時程 5h授業				○
4	木					○
5	金					○
6	土	土曜授業① 水曜時程 5h授業 保護者会				
7	日					
8	月	委員会(4～6年) 1年午後授業始				○
9	火					○
10	水	水曜時程 5h授業(1～3年) 6h授業(4～6年) 避難訓練(宮塚山避難)				○
11	木		○	○		○
12	金	総合学力調査(2～6年)				○
13	土					
14	日					
15	月	クラブ(4～6年)				○
16	火					○
17	水	水曜時程 5h授業(1～3年) 6h授業(4～6年)				○
18	木		○			○
19	金	防災朝会 歯科指導(5・6年)		○		○
20	土	土曜授業② 水曜時程 5h授業				
21	日					
22	月	6h授業(4～6年)				○
23	火	自転車教室(3～6年)				○
24	水	水曜時程 5h授業(1～3年) 6h授業(4～6年)		○		○
25	木		○			○
26	金	食育朝会 自転車教室予備日 宿泊前健診(4年)				○
27	土					
28	日					
29	月	クラブ(4～6年)				○
30	火	クリーン作戦				○

○6月は「ふれあい月間」です。学校生活及びいじめに関するアンケートの実施や、相談ポストの設置をし、子供たちの学校生活をサポートします。

○5月に予定していた宮塚山への避難訓練は、10日(水)に行います。

○年度当初の保護者会は、6日(土)の午後に行います。

○30日(火)はクリーン作戦の日です。全校児童で、島内の清掃活動を行います。

○1学期の縦割り活動はありません。2学期から実施します。

○土曜授業日は、水曜時程5時間授業、給食なしです。

放鼓…放課後鼓隊
SC…スクールカウンセラー
図ボ…図書ボランティア
放遊…放課後遊び

～各目標～

【生活指導目標】
・新しい生活様式を考えて行動しよう

【安全指導目標】
・雨の日の安全に気を付けよう

【保健指導目標】
・歯と口を大切にしよう

【給食指導目標】
・よく噛んで食べよう

この行事予定は、現時点でのものです。
今後変更になる場合がございますので、予め御了承ください。



学びの庭

NO.132 6月号
令和2年5月29日
新島村立新島小学校
学校だより



「喜びを感じ、大切にできる子へ」

主幹教諭 滝澤 雄一郎

長期間に渡る休校が明け、やっと子供たちの声が校舎に戻ってきました。休校中は、各家庭における子供たちの生活リズムの維持、学習支援等多大なる御協力をいただきありがとうございます。休校は明けましたが、まだまだ先の読めない状況ではありますので、今回の成果や反省、課題を生かしつつ、今後も家庭・地域と連携をとりながら教育活動を進めていければと考えています。

さて、今回の休校期間中、「学校に行きたいなあ。」「友達や先生に会いたいなあ。」「みんなと勉強したいなあ。」と感じた子たちも多かったのではないのでしょうか。私は毎年離任式のときに司会という立場から「別れのつらさを知っているから、出会いを大切にできる」という話を子供たちにします。

多少観点は違いますが、「学校に行けない」「友達や先生に会えない」「みんなと勉強できない」つらさを知った子供たちは、きっと「学校に行けること」「友達や先生に会えること」「みんなと勉強できること」に喜びを感じ、大切にできる子に成長していただけるだろうと信じています。

「やっぱり子供あつての学校」と再確認できた今、子供たちが今まで以上に「新小大好き!」「新小楽しい!」と心底思える、また保護者・地域の方に「新小に子供を通わせていれば安心。」と思ってもらえる、そんな学び舎を作っていけるよう教職員一同より一層励んでいきたいと思ひます。

成長的マインドセットで学級経営を ～学校再開に向けて、担任としての意気込み～

3年生 担任 中本隼介

4月6日（月）に子供たちと出会い、「今年度一年間頑張ろう」と、スタートしたところでしたが、緊急事態宣言を受けて休校措置となり、実際に子供たちと一緒に活動をする事ができませんでした。これからもう一度スタートするにあたり、4月に子供たちに伝えた私の目標をもう一度お伝えしたいと思います。

「完璧な教師ではなく、子供と一緒に成長し続ける教師を目指す」

私は、成長的マインドセットの力を強く信じていて、全ての子供が学び、成長できるという信念のもと、スタートしたいと考えています。

「成長的マインドセットとは何か？」簡単に説明すると、知能や能力は固定された性質でも、生まれつき限界が決まっているものでもないという考え方のことです。どの子も、諦めずに努力をすれば必ず学力は向上します。

教室では、毎日、子供たちに成長的マインドセットに打ち込んでもらう予定です。また、学習面では、挑戦することが求められます。子供たちは、頭の回転の速さや生まれもった知能の高さではなく、学習を強い意志でやり抜くことを称賛されることで、これまで考えてもみなかった成長を遂げることと思います。

ただし、これらは私一人の力では達成することができません。ぜひ、保護者の皆さまにも御協力いただく必要があります。具体的に何をすればよいかというと、御家庭におかれましても、子供たちの成長を重視するようにしてください。例えば、私はテストの点数が全てだとは考えていません。もちろん、子供たちの伸び率をみる、一人一人の子供に合った指導法を考えるには大切なデータとなるかもしれませんが、最も重要なのは子供たちの成長です。たとえば、前回のテストが55点だった子が、今回のテストでは68点だったとします。このとき、私たちには2つの選択肢があります。68点を「もう少し」という不名誉な成績とみるか、授業の内容がぐんと分かるようになったことを喜ぶか…。私は、後者を選びます。「もう少し」を祝してパーティしよう！と言っているのではありません。ただ、その子のスタート地点から、少しずつ上達していることにも目を向けてほしいのです。私の考えとしては、どんなにささいなことであっても、上達し続けることが重要だと思っています。

ぜひ、保護者の皆さまも私と一緒に、成長的マインドセットの旅に御参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。皆様の御協力なくして成し遂げることはできません。詳しい内容については、保護者会でお伝えできればと考えています。

弱視通級指導学級

～にじ教室の紹介～

にじ教室担当 鈴木 千夏

今年度から、弱視通級指導学級「にじ教室」が開設されました。見えにくさからくる困難を克服していこうとする力を付けるための「自立活動」という学習と、見えにくさから生じる教科学習の補充を行います。

(1) 視覚補助具を活用するための学習。

- ・単眼鏡で自分の座席から黒板の文字を読む学習。
- ・ルーペで小さくて見づらい文字を読む学習。
- ・拡大読書器でテレビのモニター画面に拡大して映し出して読む学習。



(2) 見方を上手にする（視覚認知力を高める）学習や、

目と手の協応動作を向上させ、手指の巧緻性を高める学習。

- ・はさみの使い方。紙の折り方。ひもの結び方。
- ・図形や絵の違い探し。図形の書き写し。色板やブロックでの形の構成。
- ・昆虫などの生き物や身近な植物の観察。

(3) 見えにくさから生じる教科指導の補充。

- ・漢字の読み書き（とめ、はね、はらい等の細かい部分）、文章を正しく読む学習。
- ・算数の計量器具に関する学習（ものさし、はかり）、作図に関する学習（定規、コンパス、分度器）、グラフの読み取りや作成等の学習。



(4) 運動能力の向上を図る学習。

- ・楽しく体を動かして姿勢や動作の改善をし、バランス感覚や調整力を高める。

(5) 自己の状態を受容していく気持ちを育てる。

- ・自己の状態について理解し、受け止め、視覚補助具を進んで使おうとしたり、必要に応じて、周りの人に自分の見え方を伝えたりできるようにする。

☆全校朝会などで、全校児童に弱視のお友達が入学したことや「にじ教室」のこと、学校生活を一緒に過ごすうえで気を付けてほしいこととお話します。みなさん、よろしくお願いします!!

日々の学習活動内容は、新小ダイアリーに随時アップ中 <http://niisho.seesaa.net/>

